

日航社長を 参考人招致

参院国交委

参院国土交通委員会は十九日、管制指示違反など運航上のミスやトラブルが相次いだ日本航空の新町敏行社長らを参考人招致した。人命にかかわるような航空事故以外で、航空会社トップを参考人招致するのは異例。

自民党の末松信介議員（兵庫選挙区）ら与野党の九人が質問し、ミス

の原因や組織上の問題がないかなどをたじた。

新町社長は「経営と現場に距離感があり、部門間の意思疎通が十分でなかった。心から反省している。安全が何よりも第一との意識がややもすれば薄れていた」と陳謝。今後の対策として「現場と密接にコミュニケーションをとり、問題を一日も早く解明して安全運航の再構築を図る」と述べた。